

N93 OttoScreen Droid 取扱説明書



この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書（取扱説明書）をよくお読みの上、正しい接続・取付・使用方法で
お使いください。
お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読み
ください。

保証書別添付

保証書は、「お買い上げ日」「販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

<販売店様へ>

接続、取付作業が完了しましたら、本書はお客様へお渡しください。

目次

はじめにお読みください

安全上のご注意（必ずお守りください）	1	音声出力設定	27
使用上のご注意（必ずお守りください）	4	お手持ちのスマートフォンと	32
商品構成一覧表	7	テザリングする	
各部の名称と働き・機能説明	8	OTA(自動アップデート) を利用する	33
取り付け	10	設定	35
電源の入れ方・切り方	13	その他	38
microSDカードの挿入・取り出し	14	トラブルシューティング	39
メインメニュー	15	本機で使用できるメディアについて	40
Apple CarPlayモード	17	仕様	41
Android Auto™モード	21		
SDモード	25		

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品と異なる場合があります。
- 接続、設置、配線等のイラストはイメージです。
- 各画面画像やビジュアルはハメコミ画面合成であり、仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

免責事項について

- お客様または第三者がこの製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合またはこの製品の仕様によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の注意事項をよくお読みの上、取り付けおよびご使用ください。
- 本機の故障や使用による損害またお客様による全てのデータ（コンテンツ等含む）、アプリケーション、接続機器の破損や損傷、消失によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 車両のバッテリー上がりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDカードの取り扱いには十分注意して、注意事項をよくお読みの上、使用してください。
- 付属品以外の機器やケーブル類を使用した場合による、本機の故障や動作異常について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 接続するスマートフォンやデバイス機器に関して、すべての機器の接続を保証するものではなく、一部機種では接続できない場合もあります。あらかじめご了承ください。





「Apple CarPlay」「Android Auto™」について

- 本製品は「Apple CarPlay」「Android Auto™」に対応しており、スマートフォンとの連携が可能となります。
- スマートフォンのテザリングやWi-Fiを利用したインターネット接続が必要です。
- インターネット接続による通信費用や契約に関しては、お客様ご負担となります。
- アプリケーションに関するダウンロード費用や課金等に関しては、お客様ご負担となります。
- テザリングやWi-Fiに関する設定や機能については、スマートフォンの各メーカーへお問い合わせください。
- 動画アプリ等をご使用する場合は、定額制プランや大容量プラン等のご加入をお勧めします。
- 全てのスマートフォン接続を保証しているものではありません。
- Apple CarPlayについての詳細は下記のサイトをご確認ください。
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>
- Android Auto™についての詳細は下記のサイトをご確認ください。
<https://www.android.com/autof/>
<https://support.google.com/androidauto>


安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。


お守りいただく内容種別を次のイラスト表示で区分し、説明しています。

	警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
	注意	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
	禁止	絶対にしてはいけない事項
	強制	必ず守るべき事項


必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する

-  規定容量を超えるヒューズを使用すると火災や発煙・発火、故障の原因になります。
ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。(ヒューズ: 3A)


運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けない

-  運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。


取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

-  ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用すると取り付けると、事故の原因になります。


運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない

-  走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

-  車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

-  ステアリングシフトレバーブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

- ❗ 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12-24Vマイナスアース車で使用する

- ⚠ DC12-24Vマイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- ❌ 煙がでる、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因になります。
- 直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

- ❌ 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

ステーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

- ❌ あやまって、飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる時は、直ぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない

- ❗ 内部に金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

使用しないコードの先端などは、絶縁処理する

- ❗ 被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子  を外しておく

- ❗ バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う


- ❗ 取扱説明書に従って正しく配線・取り付けしないと火災や事故の原因になります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する


- ❗ 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

安全上のご注意(必ずお守りください)


車載用以外には使用しない

-  車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドア等)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。


強い衝撃を与えない

-  落下させる、叩くなどで衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。


コードをかみこませたり、引っ張ったり傷つけない

-  ショートや断線により、発火や故障の原因になることがあります。


必ず付属品や指定の部品を使用する

-  指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。


高温になる場所などに取り付けけない

-  直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる事があります。


水のかかる場所や湿気、ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない

-  雨や洗車等で水がかかったり、湿気・ほこり・油煙等が入ると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。


振動の多いところや不安定な場所に取り付けけない

-  強い曲面等に取り付けると、走行中に外れる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。


感電の原因になるので、接触禁止

-  車載用以外には使用しない、強い衝撃を与えない、雷が鳴り出したらシガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因になることがあります。


本機の通風孔を塞がない

-  本機内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

取付中はエンジンを切る

-  本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがONの状態で行うと、感電及び故障の原因になります。

磁気性があるものに近づけない

-  本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。本機の誤作動及び故障の原因になります。

使用上のご注意(必ずお守りください)



取り扱いについて

- 本機の使用中による交通事故、交通違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障や事故等の損害は、一切の責任を負いかねます。
- 本機を運転の支障をきたす場所や同乗者に危険を及ぼす場所に置いたり、取り付けをしないでください。
- 走行中は、運転者による接続作業や操作、画面注視は行わないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所へ停車してください。運転者の画面注視は法律で禁じられています。
- 長時間連続動作をさせた場合、本機の一部が温かくなる場合があります。長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や極端な高温・低温・多湿になるような環境下に長時間放置しないでください。
- 本機へ無理な力がかかると液晶画面や内部基板等が破損し、故障の原因となりますので、持ち運ぶ際はご注意ください。
- 強く押ししたり、叩く等故意に強い衝撃を本体及び液晶画面に与えないでください。傷の発生や破損、故障の原因となります。
- 液晶画面へのタッチ操作は、先の尖った鋭利なペンや棒等のご使用はおやめください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間視聴しますと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 本機は車載機器専用です。
- 本機を船舶・航空機等の主航行機器として使用しないでください。
- 本機を登山用地図として使用しないでください。
- 本機は二輪車での使用環境を想定していませんので、二輪車でのご使用はおやめください。
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 市販のFMトランスミッター等を接続した場合、本機にノイズが入る場合があります。
- ドライブレコーダー等を近づけた場合、本機にノイズが入る場合があります。
- 本機は精密電子機器となりますので、分解や改造は絶対にしないでください。
- 本機は防滴構造ではありません。

使用上のご注意(必ずお守りください)



取扱上のお願ひ

電波および電波法に関する注意事項

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線設備として技術基準適合を受けています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 日本国内のみで使用してください。
- 海外では使用できません。海外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。
- 本機の使用周波数帯(2.4GHz/5GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 下記の電子機器との距離が近い場合、電波干渉により、正常に動作しなくなる場合があります。また、ノイズが生じる場合があります。
→2.4GHzの周波数帯域を使用する電子レンジ、コードレス電話、無線LAN機器等
→テレビ(BS/CSチューナー含む)、ラジオ、ビデオ等のAV機器等
- 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、サービスセンターに御連絡いただき、混信回避の処置等についてご相談ください。
- その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合等何かお困りのことが起きた時は、サポートセンターへお問い合わせください。
- 本体の技術基準適合証明ラベルを剥がさないでください。剥がして使用した場合、電波法により罰せられることがあります。
- 分解したり、改造したりすることは電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せられることがあります。
- 本機は電波を使用していることから、第三者が故意または偶発的に傍受することが考えられます。重要な通信および人命に関わる通信には使用しないでください。
- 本機の通信用アンテナは、本体に内蔵されています。植込み型心臓ペースメーカー、植込み型両心室ペースメーカー、植込み型除細動器以外の医療用電気機器をご使用される場合は、電波による影響について医師や医療用電気機器製造業者などに事前に確認してください。

使用上のご注意(必ずお守りください)

⚠ 本製品の取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準(※)に適合させるため、下図イラストのように運転者の視界を妨げないように取り付けてください。また、フロントガラスおよび側面ガラス(運転席の左右)への取り付けは保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)

※最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください

前方視界について

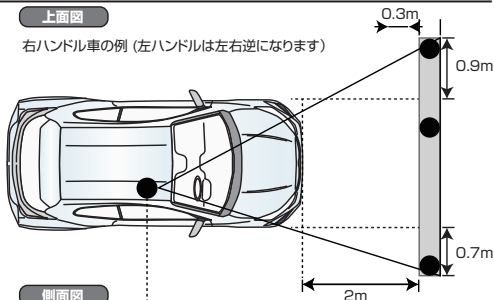
基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)鏡等を用いず直接確認出来ること。

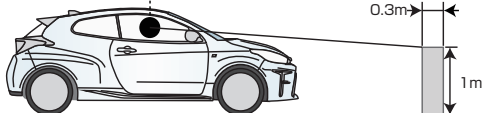
- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱

上面図

右ハンドル車の例(左ハンドルは左右逆になります)



側面図

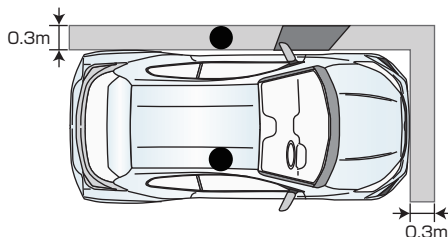


直前直左視界について

基準概要

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)を直接、又は鏡、画像等により間接に視認できること

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱
- 適応外エリア
Aピラーまたは室外後写鏡により視界が妨げられるエリア



右ハンドル車の例(左ハンドルは左右逆になります)

商品構成一覧表

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認してください。

同梱物

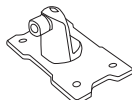
■ 本体



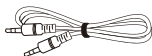
■ シガー電源アダプター



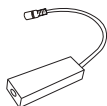
■ スタンド(本体に装着済)



■ AUXケーブル



■ AUXケーブル変換ユニット



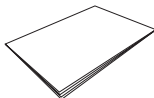
■ 両面テープ(張り替え用)



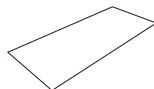
■ リセットピン



■ 取扱説明書



■ 保証書



⚠ 使用上のご注意

1 シガー電源アダプターについて

- 付属のシガー電源アダプターは、車両のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤動作の原因になることがあります。
- 長時間本機を使用しない場合、シガー電源アダプターを車のシガーソケットから抜いてください。火災やバッテリー上がりの原因となります。
- 付属のシガー電源アダプター以外を使用した場合、ノイズが発生する場合があります。必ず、付属のシガー電源アダプターをご使用ください。

2 スタンドの使用について

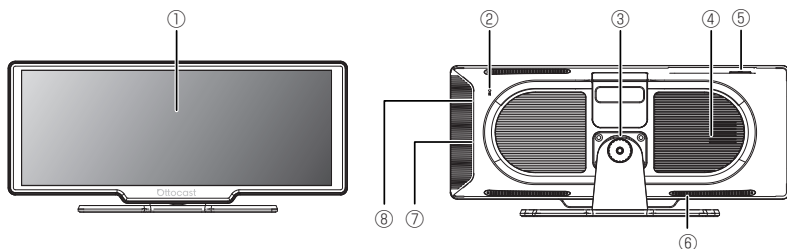
- スタンドは、運転に支障をきたさない位置またはエアバッグ等の安全装置の働きを妨げない位置にお取り付けください。また、取り付けの際は取り付けようとする箇所強度が十分に確保されているかを必ず確認してください。

3 液晶保護フィルムについて

- ご購入時、液晶画面に保護フィルムが貼付されていますので、はがしてからご使用ください。

各部の名称と働き・機能説明

本体



- ① **タッチパネル(液晶ディスプレイ)**
- ② **リセットボタン**
本機をリセットすることができます
- ③ **スタンドレール**
スタンドを取り付けます
- ④ **スピーカー**
- ⑤ **電源ボタン**
短押し:押す毎に「時計表示」→「スクリーンオフ(画面消し)」→ラスト画面を表示
します
長押し:「電源を切る」「再起動」「画面の保存」を行う画面を表示します
(電源が切れている時は電源が入ります)
- ⑥ **マイク**
発話や音声認識に使用します
- ⑦ **microSDカード挿入口**
市販のmicroSDカードを挿入します
- ⑧ **シガー電源アダプター接続端子(USB-C)**
付属のシガー電源アダプターを接続します

各部の名称と働き・機能説明

⚠ 注意

- 付属されているシガー電源アダプター以外は絶対に使用しないでください。正常に動作しなくなったり、故障の原因となります。
- 本機とパソコンの接続は、本体の内蔵メモリが破損する可能性がありますので、行わないでください。
- microSD カードを挿入する場合は、挿入する向きにご注意ください。
- microSD カード以外のものは挿入しないでください。金属類や燃えやすいもの等を挿入すると火災・感電の原因となります。
- 本機の電源が入ったままの状態でも microSD カードの挿入や取り外しをしないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 各メディア再生中に microSD カードの挿入や取り外しをしないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 本機では、すべての microSD カードの動作を保証するものではありません。
- microSD カード内の大切なデータはバックアップを取ることをお勧めします。microSD カード内のデータ消失およびそのほかの損害が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ボールペンやシャープペンシル等でタッチパネルに触れると傷つけたり、正しく動作しない場合がありますので、おやめください。
- タッチパネルや外周枠を強く押さないでください。強い圧力をかけると液晶の劣化や故障の原因となります。お手入れの際は、十分に注意してください。
- 液晶を固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化とタッチパネルを傷つける原因となります。
- 極端に温度の高い場所と低い場所に本機を放置すると、液晶の劣化や故障の原因となります。
- 周囲の温度が高温、低温時には液晶表示が見にくくなったり、反応が鈍くなったりします。これはタッチパネルの特性によるものであり、故障ではありません。
- 液晶のお手入れはクリーニングクロスを使用し、画面を軽く拭いてください。
- タッチパネル部分が破損した場合は、パネル部分には絶対に触れないでください。

取り付け

取り付けの前に

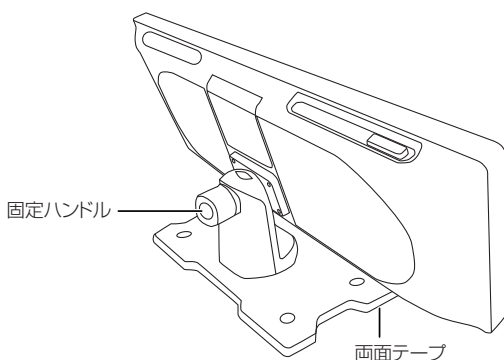
- エアバッグが装着されている車に取り付ける場合、絶対にエアバッグの作動を妨げる場所には設置しないでください。
※お買い上げの販売店または専門業者にご相談の上、取り付け場所を決めることをお勧めします
- スタンドの設置場所は、ダッシュボード上が平らな場所を選んで設置してください。
- スタンドをダッシュボード上に置いた際、スタンドがダッシュボードと均等に密着し、隙間がないことを確認して取り付けてください。

取り付け時のご注意

- 付属品のスタンドをご使用ください。
- フロントガラスには絶対に取り付けないでください。
- スタンドの貼り付け場所は、必ずクリーナークロスできれいに拭き、ほこりや油分等を取り除き、乾いた状態で貼り付けてください。
※車種によっては、クリーナークロスでダッシュボードが変色する場合がありますので、あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください
- 運転前にスタンドが確実に固定されていることを確認してください。

スタンドの取り付け調整

1. 底面の両面テープをはがし、ダッシュボードに固定します。
2. 固定ハンドルを緩め、モニターの角度を調整し、固定ハンドルを締めて固定をします。



取り付け

スタンドの取り付け調整

■取付用シートを貼り付ける前に

- ・貼り付けは一度のみです。貼り直しはできませんので、慎重に作業を行なってください。
- ・気温が低い場合（20℃以下）は、粘着力が低下しますので、車内ヒーターで車内温度を上げてから貼り付けてください。
- ・貼り付け後、粘着力を高めるため、24時間は放置してください。

■本体を取り付ける時は ...

- ・スタンドの固定ハンドルをしっかり和締めしてください。
- ・しっかり固定されていないと、走行中に車の振動等により固定ハンドルが緩み、本体の取付角度が変わる恐れがあります。

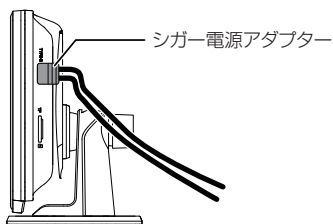
⚠注意

- 本機は道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードに取り付けてください。
- 取り付けに関しては、「使用上のご注意」をよくお読みの上、取り付けを行ってください。
- 運転に支障となる場所には取り付けしないでください。
- シートベルトやエアバッグ等の安全装置の働きを妨げる場所には、絶対に取り付けをしないでください。事故の際、安全装置が働かず、怪我の原因となります。
- 一度取り外したスタンドは粘着力が低下します。再度の使用はおやめください。本機が落下して怪我の原因となります。また、無理に剥がれますと、車のダッシュボードに損傷を与える場合がありますので、ご注意ください。
- スタンドによる角度調整の際は固定ハンドルを確実に締めてください。
- 取り付けの際は、必ず付属されている部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと、脱落や落下、破損する恐れがあります。
- 本機は自動車専用品となりますので、自動車以外には使用しないでください。
- 高温・低温時は両面テープの粘着力が低下します。
- 取り付け・取り外しは、無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。破損の原因となります。
- ダッシュボードに取り付けた状態で長期間放置すると、粘着力が低下し、脱落する場合があります。運転時には取り付け状態を確認してください。
- 本機取り付け・取り外しにおいて、本機およびダッシュボードやそのほかの箇所に対し、変形や損害が生じても弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

取り付け

シガー電源アダプターを本体に取り付ける

付属のシガー電源アダプターを接続端子へ差し込みます。



注意

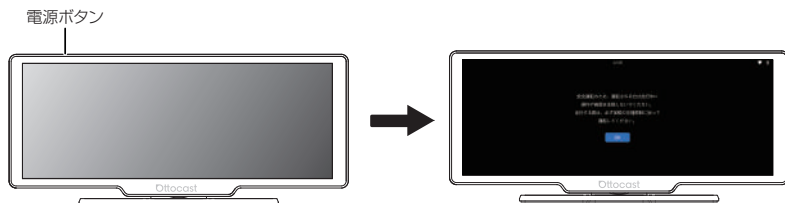
- 付属のシガー電源アダプター以外を使用した場合、ノイズが発生する場合があります。必ず、付属のシガー電源アダプターをご使用ください。
- シガー電源アダプターのケーブルの配線(取り回し)方法によっては、他の機器にノイズ干渉する可能性があります。その場合は、配線の取り回しを見直してください。

電源の入れ方・切り方

電源の入れ方(電源オン)

以下、いずれかの方法で電源を入れることができます。

- シガー電源アダプターが接続されている状態で車のエンジンをONにする (ACC ON)
- 電源ボタンを長押しする



電源が入り、本体が起動すると警告画面が表示されますので、警告内容を確認して「OK」を押してください。

電源の切り方(電源オフ)

以下、いずれかの方法で電源を切ることができます。

- 車のエンジンをOFFにする(ACC OFF)
- 電源ボタンを長押しする

・電源を入れた直後にACC OFF操作で電源を切った場合、すぐに電源が切れない場合があります。これは、本体の過電流・逆電流を防止するための電源保護回路の働きによるものであり、故障ではありません。

・車のエンジンOFF等でシガー電源アダプターからの通電がなくなると、自動的に電源が切れ、再び通電されると電源が入ります。

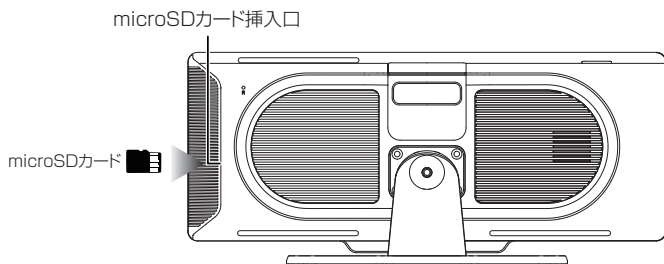
・本機の電源を切ってからすぐに電源ボタンの長押しをしても電源は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。

microSDカードの挿入・取り出し

microSDカードの入れ方/取り出し方

挿入する場合

1. microSDカードスロットに下図の向きで差し込みます。
2. microSDカードを奥までゆっくと差し込みます。
3. 「カチッ」と音がするまで差し込みます。



取り外す場合

取り外す際は、microSDカードを一度奥に押し込んでから、ゆっくと真っ直ぐに引き抜いてください。

注意

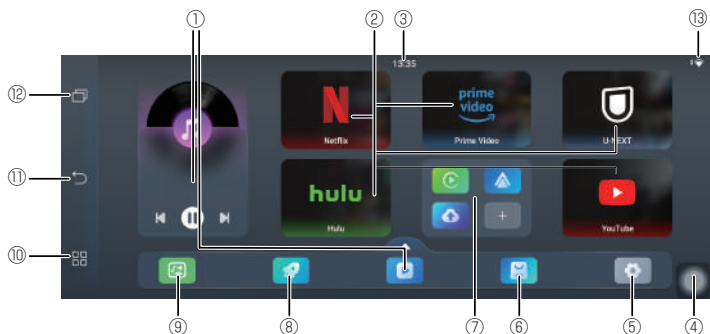
- microSDカードを押し込んだ後に指をすぐに離さないでください。強く押し込んだ状態で指を離すと、カードが飛び出す恐れがあり、破損や紛失の原因となります。
- 万が一、カードが取り出せなくなった場合は、無理に取り出さず、サポートセンターへお問い合わせください。

メインメニュー

メインメニューについて

メインメニューに切り替えることで、各モード画面や設定画面へアクセスすることができます。

| メインメニュー画面



- ① **SD再生**
microSDカードに保存した動画/音楽ファイルを再生します。
※microSDカードは同梱しておりません
- ② **アプリ**
動画を再生することができます。
- ③ **時計**
時間を表示します。
- ④ **アクセシビリティ**
画面の明るさや音量などを調整・設定できます。



- ⑤ **設定**
設定画面に切り替わります。

メインメニュー

- ⑥ **アプリアップデート**
アプリの最新版がある場合、ここに表示されます。
※アプリの更新はこちらからおこなってください
- ⑦ **マルチプレイ**
CarPlay/Android Auto/システムアップデートが使用できます。



- ⑧ **クリーンアップ**
キャッシュを削除します。
- ⑨ **音声出力設定**
音声出力設定画面に切り替わります。
- ⑩ **アプリ一覧**
アプリ一覧画面に切り替わります。
- ⑪ **戻る**
前の画面に戻ります。
- ⑫ **マルチタスク画面**
起動しているアプリを表示します。
- ⑬ **Wi-Fiアイコン**
Wi-Fiがオンになっている場合、表示します。
※オフ時は表示されません

Apple CarPlayモード

Apple CarPlayについて

本機にiPhoneを接続することにより、Apple CarPlayをスマートかつ安全に使用することができます。運転中にiPhoneで行いたい操作をApple CarPlayとして画面に表示し、操作することができます。

運転中であってもナビゲーション、電話、メッセージ送受信、iPhoneの音楽を聴く等ができます。また、Siriの音声認識機能を使うことにより、iPhoneの操作がさらに簡単に行えます。

Apple CarPlayの詳細については下記のWebサイトをご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

接続可能なiPhoneについて

Apple CarPlayはiPhoneを接続して使用します。
iPhoneは最新バージョンにした上で接続してください。

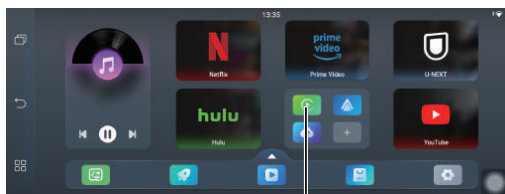
⚠ 注意

- iPhoneやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示できない場合があります。
- ワイヤレス接続には、Wi-Fiやスマートフォンのテザリングを使用したインターネット接続が必要になります。
- テザリング等の通信には通信量がかかる場合があります。お客様のご契約内容をご確認の上、ご使用ください。
- iOSは最新ファームウェアでご使用ください。
- Apple CarPlayについての詳細は、Apple CarPlayサポートサイトをご確認ください。
- iPhoneは米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.社の商標です。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- 本機のデバイス名称は固有IDが割り振られるため、「N93-XXXX」としています。
- テザリングとの同時接続時は通信が切断されたり、接続できない場合があります。

Apple CarPlayモード

接続方法

1.メインメニュー画面の「CarPlay」をタッチします。



CarPlay

2.CarPlayモード接続画面が表示されます。



3.iPhoneの「Bluetooth」を開き「ON」にしてください。

つぎに、Bluetooth検索(デバイス)リストに「N93-XXXX」が表示されていることを確認し、「N93-XXXX」をタッチします。

4.ペア設定画面が本機とiPhoneに表示されますので「ペア設定する」「ペアリング」をタッチします。



Apple CarPlayモード

- 5.「CarPlayに接続」とメッセージが表示されるので、「接続」をタッチする。
接続例) iPhone ios18.3.2

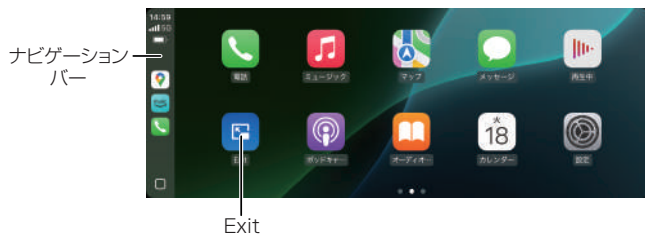


- 6.CarPlay画面が表示されます。



メインメニューに戻る場合

- 「Exit」をタッチします。



Apple CarPlayモード

CarPlay接続を解除(切断)する場合

iPhoneのWi-Fi設定を[OFF]にします。

※再度接続する場合は、iPhone側のWi-Fi設定を「ON」にする必要があります

注意

- Apple CarPlayの詳細については下記のWebサイトをご確認ください。
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>
- iPhoneのWi-Fi設定が[OFF]の場合、接続することができませんので、必ず[ON]になっていることを確認してください。
- iPhone接続する際、「連絡先」を同期するか尋ねられる場合があります。[許可][許可しない]のいずれかを選択しても、CarPlayモードの電話アプリでは連絡先(履歴等含む)が同期されます。

Android Auto™モード

Android Auto™について

本機にAndroidスマートフォンを接続することにより、Androidスマートフォンの機能を使用することができます。

運転中であってもナビゲーション、電話、メッセージ送受信、音楽を聴く等、Androidスマートフォンの便利な機能が利用できます。

Android Auto™の詳細については下記のWebサイトをご確認ください。

<https://www.android.com/auto/>

<https://support.google.com/androidauto>

接続可能なAndroidスマートフォンについて

Android Auto™はAndroidスマートフォンを接続して使用します。

Android OSを最新にした上で接続してください。

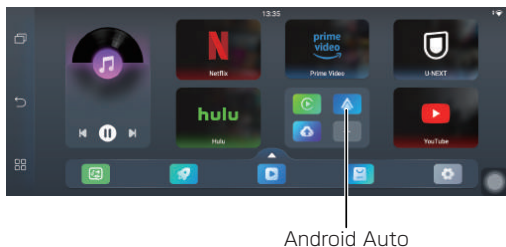
注意

- 一部のスマートフォンには対応していない場合があります。
- Android Auto™機能をサポートするスマートフォンでご使用できます。
- ご利用のスマートフォンの対応状況については、ご利用の機器メーカーにお問い合わせください。
- スマートフォンやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示出来ない場合があります。
- ワイヤレス接続には、Wi-Fiやスマートフォンのテザリングを使用したインターネット接続が必要となります。
- テザリング等の通信には通信量がかかる場合があります。お客様のご契約内容をご確認の上、ご使用ください。
- Android Auto™は、Android OSを最新にしたスマートフォンでご使用ください。
- Android Auto™を使用する場合、スマートフォン機種によってはスマートフォンへの専用アプリ（Android Auto™）のインストールが必要な場合があります。
- Google MAP、Google Play Music、Google検索アプリ等の更新が必要になる場合があります。
- Android Auto™についての詳細は、Android Auto™サポートサイトをご確認ください。
- Android、Android ロゴは Google LLC の商標または登録商標です。
- 本機のデバイス名称は固有IDが割り振られるため「Q30_1026JPWTB-XXXX」としています。
- テザリングとの同時接続時は通信が切断されたり、接続できない場合があります。

Android Auto™モード

接続方法

1.メインメニュー画面の「Android Auto」をタッチします。



2.Android Autoモード接続画面が表示されます。



3.スマートフォンの「Bluetooth」を開き「ON」にしてください。

つぎに、Bluetooth検索(デバイス)リストに「N93-XXXX」が表示されていることを確認し、「N93-XXXX」をタッチします。

※機種によりBluetooth接続方法が異なります

4.ペア設定画面が本機とスマートフォンに表示されますので、両方共「ペア設定する」をタッチします。



Android Auto™モード

5.「デバイスに接続」とメッセージが表示されるので、「接続」をタッチする。



6.Android Auto画面が表示されます。



注意

●アンドロイドスマートフォンのBluetooth設定方法は機種により異なります。

メインメニューに戻る場合

「終了」をタッチします。



Android Auto™モード

Android Auto接続を解除(切断)する場合

スマートフォンのWi-Fi設定を[OFF]にします。

※再度接続する場合は、スマートフォン側のWi-Fi設定を「ON」にする必要があります

注意

- Android Auto™の詳細については下記のWebサイトをご確認ください。
<https://www.android.com/auto/>
<https://support.google.com/androidauto>
- スマートフォンのWi-Fi設定が[OFF]の場合、接続することができませんので、必ず[ON]になっていることを確認してください。

SDモード

動画を見る

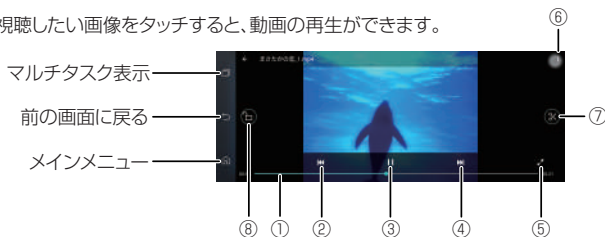
1.メインメニュー画面の「フォルダ」をタッチします。



2.下図が表示されますので「Video」をタッチすると、サムネイルが表示されます。



3.視聴したい画像をタッチすると、動画の再生ができます。



- ① **プログレスバー**
バーをドラッグ操作、タッチすることで、任意の分秒から再生することができます
- ② **前へ**
前のファイルに戻ります
- ③ **一時停止/再生**
再生中:一時停止、一時停止中:再生します
- ④ **次へ**
次のファイルに進みます
- ⑤ **ズーム**
画面の拡大/縮小をします
- ⑥ **リピート**
リピート再生を行います
- ⑦ **キャプチャー**
動画をキャプチャーします
- ⑧ **操作ボタン「表示/非表示」固定**
操作ボタンを表示、非表に固定します

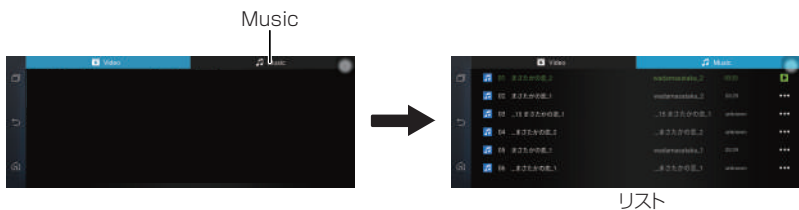
SDモード

音楽を聴く

1.メインメニュー画面の「フォルダ」をタッチします。



2.下図が表示されますので「Music」をタッチすると、リストが表示されます。



3.視聴したいタイトルをタッチすると、動画の再生ができます。

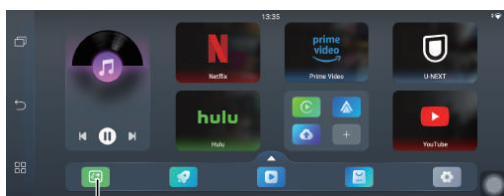


- ① リスト
再生リストを表示します
- ② 前へ
前のファイルに戻ります
- ③ 一時停止/再生
再生中:一時停止、一時停止中:再生します
- ④ プログレスバー
バーをドラッグ操作、タッチすることで、
任意の分秒から再生することができます
- ⑤ 次へ
次のファイルに進みます
- ⑥ リピート/ランダム
リピート/ランダム再生を行います

音声出力設定

音声出力設定画面

1. メインメニュー画面の「音声出力」をタッチします。



音声出力

2. 音声出力方法を「本体スピーカー」「AUX」「Bluetooth」より選択できます。



本体スピーカー

本体スピーカー

AUX

Bluetooth

AUX



本体スピーカー

AUX

Bluetooth

Bluetooth



本体スピーカー

AUX

Bluetooth

Bluetooth設定

音声出力設定

音声出力設定画面

本体スピーカー

音声は本体のスピーカーから出力されます。

「Bluetooth音声出力」から「本体スピーカー音声出力」に切り替える場合は、Bluetoothの接続を解除してください。

AUX

音声は付属のAUXケーブルおよびAUXケーブル変換ユニットに接続された外部機器から出力されます。

※接続方法はP.31参照

「Bluetooth音声出力」から「AUX音声出力」に切り替える場合は、Bluetoothの接続を解除してください。

Bluetooth

音声はBluetoothを経由して、Bluetooth接続されている外部機器から出力されます。アプリやSDカードの動画・音楽をBluetoothで接続している状態で、CarPlay/Android Auto™の音声をBluetoothで出力する場合は、一度本機と車両機器とのBluetooth接続を解除して、お手持ちのスマートフォンと車両機器でBluetooth接続を行ってください。

●アプリ、SDカードの動画・音楽のBluetooth接続イメージ



車両機器 (Bluetooth対応)



音声出力



本機

●CarPlay/Android Auto™のBluetooth接続イメージ



車両機器 (Bluetooth対応)



音声出力



スマホ



映像出力

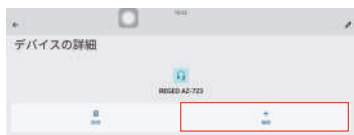


本機


音声出力設定

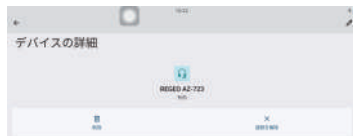
Bluetoothの接続方法

「設定」→「接続済みのデバイス」→「新しいデバイスとペア設定」から車両機器を選択後に車両側のパスコードを入力してペア設定してください。



Bluetooth接続の解除方法

「設定」→「接続済みのデバイス」から接続している車両機器の「」アイコンをタッチして、「接続を解除」をタッチしてください。



アプリ、SDカードの動画・音楽→CarPlay/Android Auto™に接続を変更する

アプリ、SDカードの動画・音楽をBluetooth接続している状態から、CarPlay/Android Auto™に切り替え、Bluetooth接続する場合は以下の操作を行ってください。

1. 本機と車両機器とのBluetooth接続を解除してください。
2. CarPlayまたはAndroid Auto™接続画面を開き、本機とデバイスをBluetooth接続してください。
3. 2の接続が成功すると、本機にCarPlayまたはAndroid Auto™の画面が表示されますので、その後、デバイスと車両機器をBluetooth接続してください。

音声出力設定

CarPlay/Android Auto™→アプリ、SDカードの動画・音楽に接続を変更する

CarPlay/Android Auto™をBluetooth接続している状態から、アプリ、SDカードの動画・音楽に切り替え、Bluetooth接続する場合は以下の操作を行ってください。

- 1、本機のWi-Fiをオンにします。
※Wi-Fiをオンにすると、CarPlay/Android Auto™接続は解除されます
- 2、本機とデバイスをペアリングします(P.32参照)
- 3、デバイス側で車両機器とのBluetooth接続をオフにします。
※必ずデバイス側で車両機器とのBluetooth接続をオフにしてください。
車両側でBluetooth機能をオフにすると、4の接続ができなくなります。
- 4、本機と車両機器をBluetooth接続します。

注意

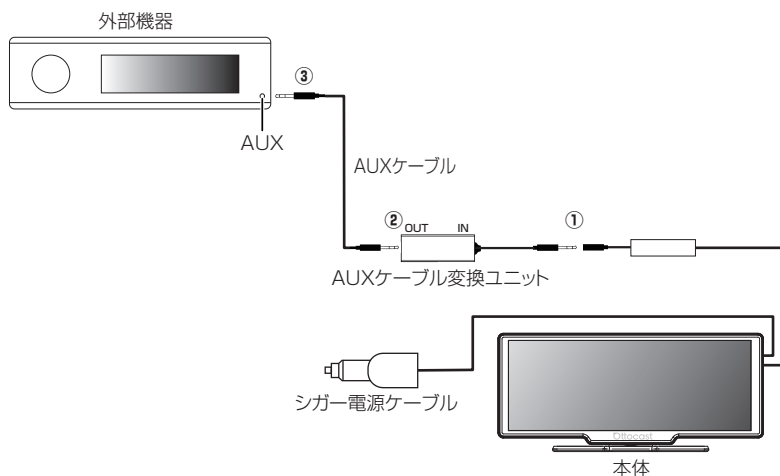
- Bluetooth機能が搭載されていない機器では、Bluetooth接続できません。
- Bluetooth接続から本体スピーカー、AUX接続に切り替える場合は、Bluetooth接続を解除してください。解除しないと本体スピーカー、AUXに切り替えても音声は出力されません。
- アプリ、SDカードの動画・音楽とCarPlay/Android Auto™では、Bluetoothの接続方法が異なるため、一度Bluetooth接続を解除してそれぞれ再接続する必要があります。
- AUXケーブルを接続した際、音声出力設定を「AUX」に選択しないと、AUXケーブル経由による外部機器から出力されませんので、必ず「AUX」を選択してください。
※「本体スピーカー」を選択している場合、本体スピーカーおよびAUX外部機器から同時に音声出力されます
- AUXケーブルを接続する際は、外部機器側の音量を下げた状態で接続してください。外部機器側の音量が大きい状態で接続すると、電気的なノイズ（これは故障ではありません）が発生する場合があります。
- 音声出力設定で「AUX」を選択している場合、必ず付属のAUXケーブルとAUXケーブル変換ユニットをご使用ください。
- 付属品以外をご使用になると、ノイズが発生する場合があります。
- 付属のシガー電源アダプター以外を使用した場合、ノイズが発生する場合があります。必ず、付属のシガー電源アダプターをご使用ください。

音声出力設定

AUXケーブル変換ユニットについて

音声出力設定で[AUX]を選択した場合、以下の接続を行ってください。

| 接続例

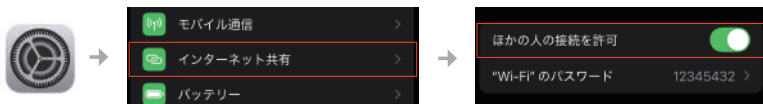


1. 本機のAUX OUTへ付属のAUXケーブル変換ユニットのケーブル(IN側)を接続します。
2. 付属のAUXケーブルをAUXケーブル変換ユニット(OUT側)に接続します。
3. 外部機器のAUX端子へ接続します。

お手持ちのスマートフォンとデザリングする

iPhoneの場合 ※例) iOS18.3.2

1. iPhone の「設定」⇒「インターネット共有」⇒「ほかの人の接続を許可」を ON にします。



2. 本機で以下の設定をおこないます。

①「設定」⇒「ネットワークとインターネット」を選択します。



②「インターネット」を選択します。



3. デザリングしているスマートフォンの名称を選択しパスワードを入力すると、接続が完了します。



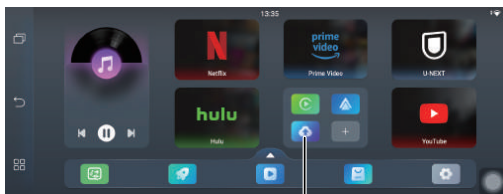
4. 「ホーム」をタッチしてメインメニューに戻り、視聴したいアプリを選択してください。

OTA(自動アップデート)を利用する

ファームウェアの更新

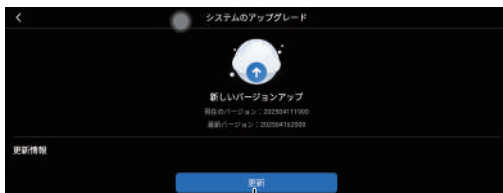
本機は OTA(自動アップデート) 機能を搭載しており、最新のファームウェアがある場合、以下の操作を行うことで更新が可能です。

1. 「システムアップデート」をタッチします。



システムアップデート

2. 「更新」をタッチします。



更新

3. 更新が開始されます。

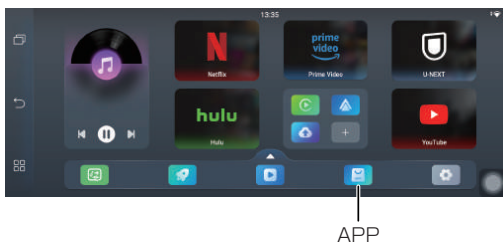


OTA(自動アップデート)を利用する

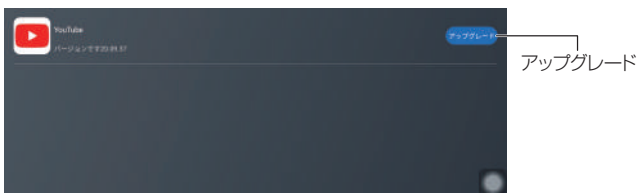
アプリの更新

本機はアプリの更新機能を搭載しており、最新のアプリがある場合、以下の操作を行うことで更新が可能です。

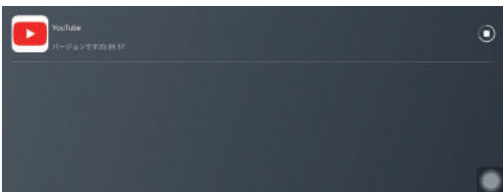
1. 「APP」 をタッチします。



2. 「アップグレード」 をタッチします。



3. 更新が開始されます。



注意

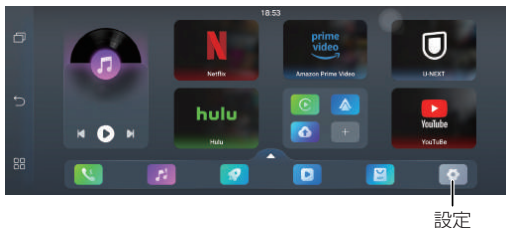
- アプリ起動時の案内からのアップデートは行わないでください。

設定

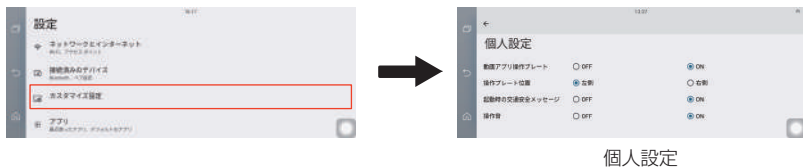
カスタマイズ設定

操作プレートの位置や操作音などを設定します。

1.メインメニュー画面の「設定」をタッチします。



2.下図が表示されますので「カスタマイズ設定」をタッチすると、個人設定が表示されます。



個人設定

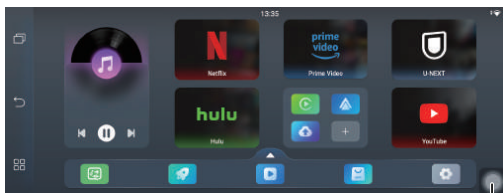


- ① **動画アプリ操作プレート**
動画画面の操作プレート表示オン/オフを設定します。
- ② **操作プレート位置**
操作プレートを左右どちらに表示するかを設定します。
- ③ **起動時の交通安全運転メッセージ**
起動時のメッセージオン/オフを設定します。
- ④ **操作音**
操作音オン/オフを設定します。

設定

ボリューム設定

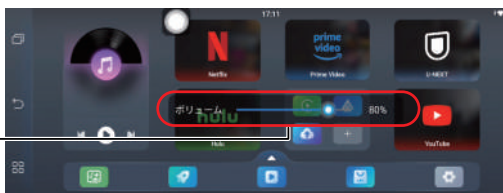
1.「アクセシビリティ」をタッチすると、下図の操作バーが表示されます。



アクセシビリティ



2.「音量調整」をタッチするとプログレスバーが表示されますので、好みの音量に調整してください。

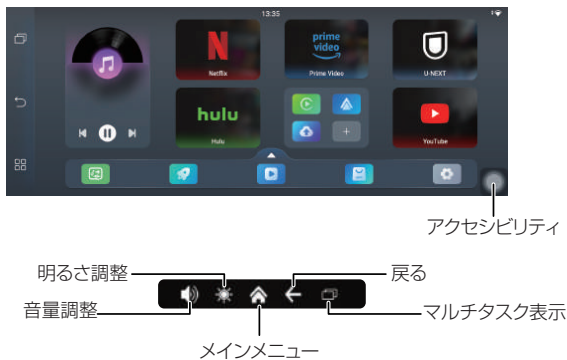


プログレスバー

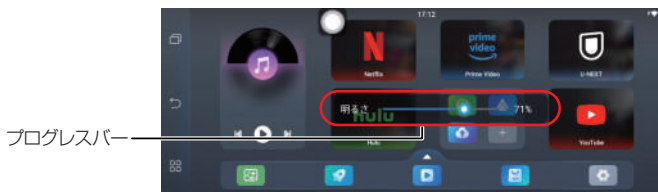
設定

明るさ設定

1.「アクセシビリティ」をタッチすると、下図の操作バーが表示されます。



2.「明るさ調整」をタッチするとプログレスバーが表示されますので、お好みの明るさに調整してください。



その他

技術基準適合証明について

- 本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しております。



図 222-251376

Wi-Fi®について

- Wi-Fi® はWi-Fi Alliance® の登録商標です。
- 本機能はスマートフォン器との接続にてご利用ください。
- Wi-Fi® 圏内から出た場合は、通信は切断されます。
- ご利用環境(近隣での各種無線機器利用など)により、通信速度が低下したり、通信ができないことがあります。
- WPA™、WPA 2™ は、Wi-Fi Alliance® の商標です。本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。

Bluetooth®について

- Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Incの登録商標で弊社はライセンスを受けて使用しています。そのほかの商標及び名称はそれぞれの所属者に帰属します。

Apple CarPlay®について

- Apple CarPlayは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPhoneは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- 日本におけるiPhoneの商標については、アイホン株式会社のライセンスに基づいて使用されています。
- AppleおよびAppleロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Android Auto™について

- Android™、Android Auto™、Google LLC の商標です。
- Android、Google Play、Google Play ロゴは Google Inc. の商標です。

AirPlay®について

- AirPlay は、Apple Inc. の登録商標です。

トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまずは下記の項目を確認して下さい。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサポートセンターまでお問い合わせください。

一般・AVソース

症状	原因	こうしてください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●シガー電源アダプターは正しく接続されていますか？ ●ヒューズは切れていませんか？ ●本体の電源はオンになっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●配線を見直してください ●ヒューズを交換してください ●本体の電源をオンにしてください
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量（ボリューム）が0になっていませんか？またはMUTEになっていませんか？ ●AUXケーブルが接続されていませんか？ ●音声出力設定は正しいですか？ ●スマートフォン側の音量が0になっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●音量をあげてください。またはMUTEを解除してください ●AUXケーブルを取り外してください ●音声出力設定を見直してください ●スマートフォン側の音量設定を見直してください
誤動作する タッチキーが効かない	-	<ul style="list-style-type: none"> ●本体のリセットボタンを押して、再起動してください
ファイルが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機で再生できるフォーマットですか？ ●ファイルに拡張子がついていますか？ ●ファイルサイズは正しいですか？ ●microSDカードは正しく挿入されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生できるフォーマットであるかを確認してください ●ファイルの拡張子が正しいか確認してください ●ファイルのサイズを確認してください ●microSDカードが正しく挿入されているか確認してください
液晶画面にドット抜けがある	-	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、性質上0.01%以下の画素欠けや画面に小さな点が表示する場合があります。これらは液晶ディスプレイの構造によるものであり、製品の故障ではありませんので、ご了承ください
CarPlayやAndroid Auto™が繋がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●Wi-Fi設定やBluetooth設定がONになっていますか？ ●通信圏内にいますか？ ●インターネットが接続できる環境ですか？ ●スマートフォンのファームウェアは最新ですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●スマートフォン側の設定の確認をしてください ●通信圏内であることを確認してください。 ●インターネットが接続できる環境であることを確認してください ※お客様の携帯電話契約状況などの見直しが必要な場合があります ●スマートフォンのファームウェアを最新の状態にしてください

本機で使用できるメディアについて

本機では、microSDカードにファイルを格納して、下記の音楽ファイルおよび映像ファイルを再生できます。

対応メディアについて

対応SD	SDHC (4GB~32GB)
ファイルシステム	FAT16/FAT32
スピードクラス	Class 10まで

再生できるファイルフォーマットについて

MUSIC (音楽)	.mp3
VIDEO (動画)	.mp4

注意

- DRM (デジタル著作権管理) 付きのファイルは再生できません。
- ファイルの作成方法によって、再生・表示ができない場合があります。
- ビットレートが高い場合、部分的に音飛びや音切れする場合があります。
- ノイズや故障の原因となるため、フォーマットの異なるファイルに上記の拡張子を付与しないでください。
- 音声および映像コーデックの組み合わせによって正しく再生できない場合があります。
- サンプリングレートやビットレート、量子化ビット数等により、拡張子が正しくても、全てのファイルが再生できるものではありません。
- プロファイルや対応解像度、フレームレート、ビットレート等により、拡張子が正しくても、全てのファイルが再生できるものではありません。
- ファイルにタグ情報が書き込まれている場合であっても正しく表示されない場合があります。
- ファイルのエンコードおよびライティングソフトにより、正しく再生および情報表示できない場合があります。
- ファイルの表示順序は、エンコードしたパソコンやアプリケーションにより、期待したものとは異なる場合があります。
- ファイルのデータサイズにより、再生時の動作が遅延する場合があります。
- 再生できないファイルの場合、リスト上に表示できません。
- microSD カードは全てのメーカーの動作を保証しているわけではないため、認識しない場合があります。その場合は、microSD カードを交換してください。
- 非対応の拡張子ファイルを再生させると、本機の再生動作が不安定となり、期待した動作にならない場合があります。
- 解像度やフレームレートが対応しているファイルであっても、ファイルサイズやエンコード内容によっては正しく再生されない場合があります。
- 長時間のファイルは正しく再生されない場合があります。
- microSD カード内のデータは必ずバックアップをとってください。データ消失その他の損害が生じた場合、一切その責任を負いかねます。

仕様

本体仕様について

OttoScreen Droid

品番	N93
ディスプレイ	9.3インチ(解像度:1600×600)
Apple CarPlay	○
Android Auto™	○
AirPlay	—
Mirroring	—
microSD	○(音楽/動画) ※4GB~32GB(Class 10)
Bluetooth	○(電話/音楽) ※Ver5.0
OS	Android12
CPU	UIS7861(8コア)
メモリ	4GB
ストレージ	32GB
Wi-Fi	2.4GHz/5GHz
対応音楽データ形式	.mp3
対応動画データ形式	.mp4
AUX OUT(外部出力)	φ3.5mm(AUXケーブル変換ユニット付属)
使用電源	DC12V~24V入力 / 5V出力
内蔵スピーカー	最大出力2.5W 8Ω
本体消費電力	最大約3A
本体重量	約502g(※スタンド含む)
本体サイズ	約241×107×67mm(※スタンド含む)
動作保証温度	-10℃~60℃
保存保証温度	-20℃~70℃
付属品	シガー電源アダプター(ケーブル約3.5m) スタンド(本体に装着済) 両面テープ(張り替え用) AUXケーブル(約0.5m) AUXケーブル変換ユニット リセットピン 取扱説明書 保証書

- ※紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にてご注文ください
※本機の仕様および外観、ファームウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください
※最新のファームウェアにつきましては、ホームページにて公開いたします
ホームページアドレス : <https://innovativesale.co.jp>

- iPhone、iPad、iPod、AirPlay、CarPlay、LIGHTNIG、MagSafe、AppleTV 及び Apple ロゴは、米国およびその他の国と地域で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPhoneは、アイホン株式会社のライセンスに基づきApple Inc.が使用されている商標です。
- Android、Android ロゴ、Android TV、Chromecast、Google ロゴ、Google Chrome、YouTube、YouTube ロゴ、Google Play、Google Play ロゴは、Google LLCの商標および登録商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi CERTIFIED Miracast、Miracastおよび関連するすべてのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標および登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の商標および登録商標です。
- NetflixおよびNetflixロゴは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- U-NEXTおよびU-NEXTロゴは、株式会社U-NEXTの登録商標です。
- HuluおよびHuluのロゴは、Hulu, LLCの登録商標です。
- Disney + および関連するすべてのロゴはDisneyEnterprises, Inc.の登録商標です。
- SpotifyおよびSpotifyロゴは、Spotify ABの商標および登録商標です。
- Yahoo!およびYahoo!のロゴマーク、Y!のロゴマークは、米国Oath Inc.の登録商標または商標です。
- その他の社名、商品名等は、各社の商標または登録商標である場合があります。(2024年12月現在)
- SHENZHEN OTTOCAST TECHNOLOGY CO.LTD は Google 社や Apple 社と提携していません。記載されているその他の製品およびサービス名は関係のない会社の商標です。

販売元：イノベティブ販売

※本製品のライセンスや意匠等は SHENZHEN OTTOCAST TECHNOLOGY CO.LTD に帰属します。